

参考資料

**資生堂、「JHA (ジャパン ヘアドレッシング アワーズ) 2012」にて
大賞部門のグランプリと準グランプリを受賞**

資生堂は、2012年10月22日(月)、顕著な創作活動を展開した美容技術者を表彰する「第23回 Japan Hairdressing Awards (ジャパン ヘアドレッシング アワーズ)、以下 JHA 2012」の「Japan Hairdresser Of the Year(ジャパン ヘア ドレッサー オブ ザイヤー)」の大賞部門において、原田忠(ハラダ・タダシ/資生堂ビューティークリエイション研究センター所属)がグランプリを、進藤郁子(シンドウ・イクコ/同所属)が準グランプリを受賞し、上位を独占しました。

「ジャパン ヘアドレッシング アワーズ」について

「ジャパン ヘアドレッシング アワーズ」は、1990年の発足以来、年に1度、日本を代表するヘアサロンの代表者、並びに理美容業界専門誌などによる厳正なる審査のもと、優れた活動実績を収めた美容技術者を表彰しています。選定カテゴリーは、美容専門誌に掲載された作品を対象とする「オフィシャル・アワーズ」と、一般公募の作品を対象とする「アプリケーション・アワーズ」の2つのカテゴリーから構成され、なかでも、「オフィシャル・アワード」の大賞部門は、日本の美容業界における最高峰の賞として、さらには、ファッション界からも権威あるものとして認められています。(JHA のHP:<http://www.j-h-a.com/index.html>)

資生堂、JHA 大賞部門受賞の歩みと原田忠

1990年の誕生から、日本を代表する有数のヘアスタイリストを輩出する JHA 大賞部門において、資生堂ビューティークリエイション研究センターは、1991年第2回、4回、6回の川原文洋、1996年第7回の森川丈二、2004年第15回原田忠、2007年第18回の神宮司芳子、2009年第20回の計良宏文の5名の所属ヘア・メーキャップアーティストがグランプリを受賞しており、準グランプリも合計すると最多の15の受賞歴を誇ります。今回、2度目の JHA 大賞部門グランプリ受賞となる原田 忠は、2003年の最優秀新人賞の受賞を皮切りに、3回の準グランプリも獲得し、合計で6回の受賞を果たしています。



【原田忠 第23回 JHA 大賞部門 グランプリ作品】

【受賞者プロフィール】

■原田忠（第23回 JHA 大賞部門 グランプリ）

資生堂ビューティートップスペシャリスト

1999年 SABFA(サブファ:Shiseido Academy of Beauty&Fashion)16期生入学

2000年 資生堂入社

資生堂「UNO」のヘアディレクターとして、同ブランドのスタイリング剤「フォグバー」等の商品開発から、宣伝広告・CMのヘア・メーキャップ(担当するタレントは、小栗旬、瑛太、三浦春馬、宮崎あおいなど)まで手がける。また、NY・パリ・東京コレクションのファッションショーのヘアチーフとして、第一線で活動している。加えて、美容師向けのメンズシーズンヘアのディレクターも務め、創作発信や全国セミナーを行うなど多岐にわたり活動している。

【受賞歴】

2000年 JMAN※1ヘアメークコンテストグランプリ

2001年ヘアモード誌上コンテスト年間最優秀賞

2002年 NHDK※2全国ヘアコンテスト総合グランプリ

2003年 JHA 最優秀新人賞

2004年 JHA グランプリ

2005年 JHA 準グランプリ

2006年 JHA 準グランプリ

2007年 JHA 青山芸術祭賞

2009年 JHA 準グランプリ



原田 忠

■進藤 郁子（第23回 JHA 大賞部門 準グランプリ）

2006年 SABFA(サブファ:Shiseido Academy of Beauty&Fashion)23期生入学

2007年 資生堂入社

資生堂「マキユアージュ」「アネッサ」の宣伝広告のヘア・メーキャップを担当するなど、メーキャップ製品のカラークリエイションをはじめとした商品開発に携わるほか、NY・パリ・東京コレクションのファッションショーのヘア・メーキャップにも参加。

「SHISEIDO レディースシーズンヘア」の創作メンバーとして、サロンスタイルを制作、セミナー講師も務める。日本、上海、台湾、シンガポールなど国内外のヘアショーでも活動している。

【受賞歴】

2007年 NHDK まとめ髪部門 最優秀賞

2008年ヘアモード誌上コンテスト年間最優秀賞

2010年 JHA 優秀新人賞

※1:JMAN(ジャパンメーキャップネットワーク)

※2:NHDK(日本ヘアデザイン協会)



進藤郁子



【進藤郁子 第23回 JHA 大賞部門 準グランプリ作品】

以下余白